

畦畔防除・秋にまいて

忙しい春の 除草不要!

春先は忙しく、雑草防除に時間をかけたくない・・・
秋冬期にラウンドアップマックスロードを畦畔に散布すれば、
翌春までの長期防除が可能です。

活性成分の吸収量が違う!
ラウンドアップ
マックスロード
ならではの
メリット!

ラウンドアップマックスロードなら
翌春までの長期防除が可能!



翌春5/15:撮影
“こんなに差が出る”



その他、こんなメリットも!

【斑点米カメムシ】の翌春生息場所を無くします。



吸収力が違う!

より確実に根まで枯らす 枯らすかのマックスロード!

ラウンドアップ マックスロード

THE NEXT TECHNOLOGY TO YOU



秋の畦畔雑草防除！



ラウンドアップマックスロードなら、こんなに便利！

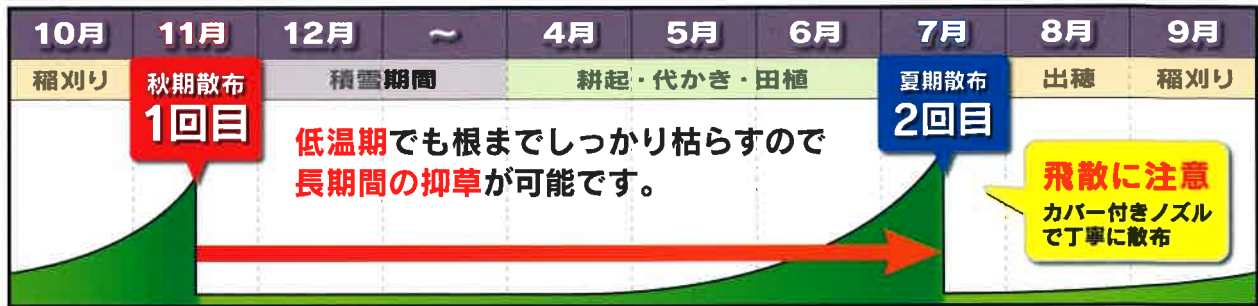
① 翌春までの長期防除が可能！

春は耕起・代かき・田植・水田除草剤散布・畑地の管理作業等、農家の皆さんが忙しい時期。その時期での畦畔除草が省けるので、大幅な省力化になります。

② 年間2回の散布でOK！

秋期に散布すれば農繁期を避けた年間2回の散布で済み、除草作業の軽減、効率アップにつながります。

【例】ラウンドアップマックスロードで畦畔雑草防除の場合



③ 低温時に強い！

雑草の葉が緑色であれば、低温時でも安定した効果を発揮します。

④ 突然の雨でも！

散布から1時間たてばその後雨が降っても大丈夫です。



秋の畦畔除草その他のメリット！

斑点米カメムシ減少！

生育場所となるイネ科雑草を長期間抑制する事で、斑点米カメムシの発生を抑制できます。
※ラウンドアップマックスロードは、斑点米カメムシの生息場所となる雑草を無くしますが、直接の効果はありません。

適用登録抜粋 2020年8月現在

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量		本剤の使用回数	使用方法	グリホサートを含む農薬の総使用回数
				薬量(mL)	希釈水量(L)			
水田作物 (水田畦畔)	水田畦畔	一年生及び多年生雑草	収穫前日まで (雑草生育期)	200~1000	少量散布 5~25	3回以内	雑草茎葉散布	3回以内
		一年生雑草		200~500	通常散布 50~100 少量散布 25~50			
		多年生雑草		200~1000				
		スギナ		1500~2000				

※畦畔除草剤は県によって特別栽培米等の農薬成分数にカウントされる場合があります。使用前に関係機関にご確認ください。

薬量500ml/水量5ℓで10a散布！

ラウンドアップマックスロード専用として新開発された《ラウンドノズルULV5》により、
わずか5ℓの水量で10a散布が可能となります。



最新の内容は
WEBから
ご覧頂けます



作業の手間が
省ける

給水回数 1/10*

10a散布する際の給水
5ℓ/10aの場合
10ℓタンクに1/2
1回の給水
100ℓ/10aの場合
10ℓ満タンで
10回も給水



※推奨機種以外の噴霧機ではご使用になれません。

ラウンドアップULV5

検索

*通常散布100ℓ/10aとの比較。本体重量3kg・タンク容量10ℓのバッテリー機種で試算 ※ご使用にあたっては製品の取扱説明書をよく読み記載事項を遵守してご使用ください。